

1. スポーツ・レクリエーション活動および支援者の拡充

スポーツ・レクリエーションの普及・振興を推進するには、『人』の力が必要である。

(公財)日本レクリエーション協会が、令和元年度に認定制度を発足させたレクリエーション・サポーターは、3時間の講習で認定が出来る。支援者拡充に努めるためその養成講座を開催し、スポーツ・レクリエーション活動を推進する基礎的な支援者の拡充を図る。

2. 「スポーツの力」と「レクリエーションの力」の融合を深める

2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックが来年と迫り、スポーツ・レクリエーションへの関心が非常に高まっている。このチャンスを生かし、『スポーツ』と『レクリエーション』の良さを融合させた事業を展開し、スポーツ・レクリエーションの普及・振興に一層努める。

3. スポーツ・レクリエーション指導者の育成を図る

障がいのある人もない人も、子どもから高齢者まで健康・体力の向上を図るため、いつでも誰でも気軽に楽しみ、しかも体力アップに繋がる身体活動の提案が求められている。スポーツ・レクリエーションを専門的な観点から指導できるスポーツ・レクリエーション指導者の養成を行い、県民の健康・体力づくり、生活習慣病予防、健康寿命延伸に貢献する。

4. 関係団体との連携をさらに深める

県スポーツ振興課との協力体制をさらに強め、県が推進する「スポーツ立県福岡」事業に協力すると共に、総合型地域スポーツクラブ連絡協議会・スポーツ推進委員協議会・県障がい者スポーツ協会、福祉関係団体等との連携強化を図り、生涯スポーツ・レクリエーションの普及・振興と健康長寿社会づくりに努める。

5. 福岡県レクリエーション協会を支える加盟団体の課題解決に取り組む

組織活性化セミナーの開催や、次世代を担う指導者・協力者に向けてのセミナーを開催し、各加盟団体が抱える課題解決に取り組み、尚一層の組織の充実を図る。

6. 加盟団体の活性化に向けての取り組みを積極的に支援する。

周年事業に取り組む団体や全国大会を開催する種目・領域団体への支援を行い、加盟団体の事業開催に合わせ、スポーツ・レクリエーションの普及振興の好機と捉えた事業を展開する。

(支援予定団体) 11月22, 23日 真美健康体操協会「40周年記念事業」

9月29日 認定NPO法人日本車椅子レクダンス協会「20周年記念事業」

10月9, 10日 福岡県グラウンドゴルフ協会「全国グラウンドゴルフ大会」

7. 加盟団体の交流促進を図り、団体コラボによるパワーアップした事業開催機会の提供を行う

情報交換の場となる加盟団体交流会の開催、また県レクリエーション協会主催事業実行委員会を活用した交流の促進を行い、団体間の繋がりを深める。複数の団体共催による講習会開催を行うなど、事業拡大や組織活性化に結び付く機会、また会員の学びの場および新しい発見の場となる機会の提供を行う。

8. 超高齢社会に向けて医療および介護現場と連携し、時代のニーズに応える対策・事業を考える

介護制度の変更やロボットの導入など、急速に国の高齢化対策が進み、求められるニーズが変化している。現場で活躍している会員や関係機関との情報交換会を開催し、ニーズに即したセミナーの企画を行う。

9. 新しいジャンルのスポーツ・レクリエーションの紹介および情報発信力アップを図る

社会が求める新しいニーズのキャッチを素早く行うと共に、新しいジャンルのレクリエーションの紹介および情報発信力アップのための「広報力アップセミナー」を開催する。

10. 自然災害被災地・被災者復興支援の取り組み充実

予期せぬ災害に対して復興支援を行うにあたって、視察研修および被災者や災害支援者・支援団体を講師に招いた講演会やセミナーを開催し、支援のあり方や進め方について理解を深めると共に、復興支援活動体制の充実に取り組む。